



かごしま

あいら

市議会だより

No.39 6月定例会

が始動!



コロナ禍の

臨時会・定例会

コロナ禍の影響で、予定されていた市制10周年記念事業や様々なイベント等の中止・延期が余儀なくされる中、5月1日「第1回臨時会」が招集され、議会の新体制が始動しました。

また5月15日の「第2回臨時会」、6月17日からの「第2回定例会」では、コロナ関連の緊急対策予算を中心にした「令和2年度始良市一般会計補正予算」等が上程され、条例改正や請願・陳情の審査を行いました。

●第1回臨時会

【会期】 5月1日

議案（専決処分・補正予算） …… 5件

●第2回臨時会

【会期】 5月15日

議案（条例・補正予算） …… 7件

●第2回定例会（6月議会）

【会期】 6月17日～7月9日（23日間）

議案（条例・補正予算） …… 9件

請願・陳情 …… 3件

発議 …… 2件



▲重富のあるお宅の玄関

請願・陳情

- 請願「意見書提出」1件を採択しました。
 - 陳情「通いの場」1件を継続審査しました。
 - 陳情「新庁舎とまちづくり」1件を趣旨採択しました。
- （詳細は、10ページ）
（詳細は、11ページ）

本会議場で委員会審査

- 予算審査にあたっては、議案の分割付託は適当でないと解されており、一般会計予算審査特別委員会を設置しています。
- 今回は、コロナ対策の3密を避ける工夫から本会議場で審査を行いました。
- （詳細は、6～9ページ）

コロナ対策

- 5月1日、市長へ要望書を提出
- 1 相談窓口の充実と積極的な情報提供
- 2 経済対策の強化
- 3 学校休業への対応
- 4 市職員の感染防止と危機管理体制

新体制が



就任のあいさつ



議長 東馬場 弘

このたび、市制施行10周年の節目の年に、始良市議会第6代議長に選任され、その重責に身の引きしまる思いであります。

議長として、市政の発展と円滑な議会運営に全力を尽くす所存でございます。現在、新型コロナウイルスの感染が全国に拡大し、国民福祉・経済など住民生活に重大な支障をきたしています。

議会としましては、市民の安全・安心のための危機管理意識を持ち、行政・議会・市民が団結して対応しなければならぬと考えております。そして、一刻も早い終息を願うものであります。

現在、令和5年の完成を目指して新庁舎建設が進んでおります。

議会では、「新庁舎とまちづくり等調査特別委員会」を設置し、施設のあり方や経過状況を確認しながら、これからのまちづくりのために必要な提言を行ってまいります。

また、議会改革をさらに推し進め、さらなる機能強化と市民の皆様に関われた信頼される議会を目指してまいります。今後とも一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。



議長選は3人が立候補し、本会議場でそれぞれの決意表明後、無記名投票により、決定しました。

主な決意表明の抜粋

上村 親議員……7票

○予算・決算の全体会を本会議場で中継

○子育て世代でも立候補しやすいように議員報酬の見直し

森川 和美議員……5票

○議長は経験を積んでいくことが必要
○「議会と語る会」の見直し

東馬場 弘議員……10票

○複合新庁舎建設を積極的に議論
○予算・決算特別委員会の常任委員会化

副議長選立候補者と獲得票数

谷口 義文議員……15票
吉村 賢一議員……8票



副議長 谷口 義文



特別委員会

一般会計 予算審査特別委員会

委員長 鈴木 俊二
副委員長 岩下陽太郎

新庁舎建設とまちづくり 等調査特別委員会

委員長 谷口 義文
副委員長 吉村 賢一

広報広聴特別委員会

委員長 和田 里志
副委員長 谷口 義文

(広聴班)

班長 谷口 義文
副班長 吉村 賢一

湯川 逸郎
上村 親
森川 和美
湯元 秀誠
堀 広子
小山田 邦弘
堂森 忠夫
犬伏 浩幸

永年勤続表彰

おめでとうございます。全国市議会議長会より、在職15年以上の議員6名が表彰されました。本市は合併して10年ですが、旧町からの在職期間の半分が通算されるため、表彰の対象になりました。

(立順 右から)

湯之原 一郎 堂森 忠夫
森川 和美 上村 親
堀 広子 湯元 秀誠



新委員長に聞く！



丁寧に合意形成を！

次代の議会像を描きながら、
大任を拝しました。
当委員会は議会を円滑に運営し、
議長を支える裏方的存在でもあります。
旧町の町政、そしてこの10年の
市政に携わられた、先輩議員の
皆さまへの感謝の思いを忘れず
に、全議員がお互いを尊重し、
丁寧に合意形成を図りながら新
たな議会運営をめざしてまいります。

議会運営委員長

新福 愛子



委員長
新福 愛子

委員長 新福 愛子
副委員長 湯之原 一郎

森川 和美
湯元 秀誠
和田 里志
谷口 義文
小山田 邦弘
犬伏 浩幸

議会運営委員会

議会運営委員会は、3常任委員会から
委員長他1名、広報広聴特別委員長及び
副議長で構成されています。本議会では
初めてとなる女性委員長が誕生しました。

審査の質を向上！

一般会計審査特別委員長の任
は初めての経験ですが、総務常
任委員長時代に決算審査特別委
員長を経験しています。
そのスキルを十分に生かし、
闊達な協議が出来る雰囲気づく
りを行い審査の質を向上させ、
また議会改革による新しい協議
スタイルをも積極的に取り入れ、
今までは一味違う委員会にし
ていきたいと考えています。

一般会計予算審査特別委員長

鈴木 俊二



必要な提言を行う！

本市にとって新庁舎建設は、
50〜60年に一度の大事業であり
ます。
市民にとっても利用しやすく、
機能的かつ強靱な施設として子
や孫の代まで耐用できるもので
なければなりません。委員会の
役割は、建設過程における様々
な課題を精査し、提言すること
です。
周辺環境の整備も含め、市民
の理解を得られる価値ある市財
産の確保に努めてまいります。

新庁舎建設とまちづくり等調査
特別委員長

谷口 義文



▲解体される本庁舎

こんな委員会にしたい！

総務常任委員長

犬伏 浩幸

さらに福祉の増進！

監視機能や決定機能、政策提案機能を十分に発揮できる委員会の運営に努めていきたいと思えます。そのためにも、人口減少社会を見据え、ウイズコロナ時代を見つめ、多様な視点から議論を深めていくことが大切であると考えます。

市制施行10周年を迎え、さらに市民福祉の増進に繋がるよう委員会一体となって職責を果たしてまいります。



◎ 委員長
○ 副委員長

(上段右から)

湯川 逸郎
谷口 義文
竹下日出志
湯之原 一郎

(下段右から)

◎ 有川 洋美
○ 松元 卓也
◎ 犬伏 浩幸
○ 吉村 賢一

◎ 委員長
○ 副委員長

(上段右から)

和田 里志
堂森 忠夫
鈴木 俊二

(下段右から)

◎ 堀 広子
○ 国生 卓
◎ 小山田邦弘
○ 新福 愛子



文教厚生常任委員長

小山田邦弘

文教厚生常任委員長を拝命することになりました。大きな理由はこの春、議会発議で制定した、いわゆる動物愛護条例の推移を見守り、具現化していく責任があるからです。

併せてコロナウイルス感染防止が所管分野に直接的な関わりが多いことから、日々の変化を委員会活動に取り込んでいこうと考えています。

条例を具現化！

産業建設常任委員長

湯元 秀誠

まちの発展に全力！

始良市は、産業基盤が小さく、若い方々の生産人口の流出もあり、消費型のまち形態だと思われれます。

新人、ベテランとバランスよく構成された委員会は、所管の事項を鋭く審査し、意見・提案しつつ、生産性豊かなまちの発展に全力で努めてまいります。



◎ 委員長
○ 副委員長

(上段右から)

峯下 洋
萩原 哲郎
上村 親

(下段右から)

◎ 森川 和美
○ 岩下陽太郎
◎ 湯元 秀誠
○ 田口 幸一

安心につながる補正予算

新型コロナウイルス感染症緊急対策

スピード感をもって執行を急げ！

特別定額給付金

総額 78億2111万円

- ひとりにつき10万円支給
- 緊急経済対策のため、迅速かつ的確に支援
- Q DV被害者で別居中の方、ホームレス生活者への対応を問う。
- A 国からの通達・通知等に準じて的確に支給を行っていく。

※7月31日現在 98.7%給付済み



始良市議会は、2回の臨時会を開会し、新型コロナウイルス感染症にかかる緊急対策予算を可決しました。結果、市民の皆さんへ早急な支援が図られました。

事業継続支援金 (市独自支援策)

総額 1億3790万円

- 20%~50%未満売り上げが減少した始良市内事業者の事業継続を支援
- 一事業者10万円支給
- Q 給付対象者にNPO法人が入るのか。
- A 対象にならないと考えている。

※その後、給付対象が拡充されNPO法人は給付対象となった。

子育て世帯 臨時特別給付金

総額 1億2006万円

- 児童手当を受給する世帯に対し、対象児童ひとり当たり1万円支給
- 子育て世帯の生活支援

子育て世帯支援給付金 (市独自支援策)

総額 1億1666万円

- 子育て世帯臨時特別給付金の対象者に上乗せ1万円支給





プレミアム商品券 (市独自支援策) 3億8167万円



- 販売価格/5000円
 - 額面/10000円 (500円×20枚) (飲食店・宿泊施設用8枚、共通12枚)
 - 1世帯1冊、市内郵便局にて販売 (簡易郵便局は除く)
 - 販売開始/9月上旬
 - 使用期間/令和3年2月末まで
- Q** 飲食業・宿泊業専用のチケット4千円分も、共通券同様自由に使えるようにできないか。
- A** 特にコロナの影響を受けている飲食業・宿泊業を支援するために、業界からの意見を聞き事業化したものである。該当業種で使っていただきたい。

ひとり親世帯 臨時特別給付金 (市独自支援策)

総額 1億1338万円

- 児童扶養手当受給者対象
- 基本給付/1世帯5万円
第2子以降1人につき3万円追加
- 追加給付/1世帯5万円

光ファイバ整備事業 (市独自支援策)

総額 1億766万円

- インターネット環境が快適に
- 北山地区・上名地区、漆地区の中心部に国の高度無線環境整備推進事業を活用し、光ファイバによる伝送路設備を整備する。



梅雨前線に伴う豪雨災害復旧 総額 1億2062万円



- 雨や強風などにより被災した農地・農業用施設、林道及び土木施設の災害復旧にかかる委託料等

移動図書館車
1753万円

バリアフリー対応の電動リフトを設置し、車いす利用者が直接本を選ぶことができるようになります。
巡回箇所を増やし利用促進を図ります。



▲老朽化した移動図書館車

肉用牛事業者

継続支援100万円

外食等の自粛等により肉用牛の価格が大幅に落ち込み、生産者に大きな影響が出ていることに対して、肉用牛農家の経営継続を支援します。

論点1

コロナ対策予算
的を射た予算か？

避難所対策費

983万円

避難所での3密を避け、安心して避難できる環境をつくるためのパーテーションや段ボールベッドなどの購入費用です。



▲段ボールベッド

Q 肉用牛事業者への支援金は、霧島市が当市の倍額支給されているこのことについて説明せよ。

A 事業継続支援金に合わせ上限10万円とし、価格低迷が続く場合にはさらなる支援を検討する。

Q 段ボールベッドやテント等購入に至った経緯を説明せよ。

A 段ボールベッドは、床からの高さが取れ、感染症対策になる。テントは蒸し暑さの対策のため、屋根が簡単に着脱できるものである。



特別会計
下水道事業会計

排水施設改良
2100万円

今回は、農山漁村地域整備交付金の割当内示に伴うもので、山田地区農業集落排水施設の建設改良費の計上です。

議員問討議

○ポンプ等を含む機械設備の長寿命化を図るためには、異物投入防止の啓発が必要である。
○つなぎこみ率向上の取り組みと併せ、地域住民への広報・啓発が必要である。



本庁舎建て替えに向けて 仮庁舎への引っ越し費用

1億2026万円

令和5年度の完成をめざし市役所始良庁舎（本館）の建て替えを進めており、今の本館と本館敷地内の建物は取り壊します。

取り壊し前の本年11月を目途に、始良庁舎本館の部署・窓口は本館周辺の建物や加治木総合支所などに仮移転します。

今回、仮移転に伴う情報通信などのネットワーク環境整備にかかる費用や仮移転先の改修工事にかかる費用の計上です。

論点2

仮移転予算 コストダウンは 図られているか？



Q 備品等庁舎間運搬業務委託が984万円とあるが、これについて職員はどのようにかかわるのか。

A 各部の職員で、11月中の金・土・日を利用して引っ越し予定である。中庭に業者のトラックを停め、各部屋からトラックまで運び、また加治木支所などでも職員がトラックから各部屋まで運ぶ予定である。

●仮移転先(予定)

- 加治木保健センター：市長室、副市長室、秘書広報課等
- 加治木北庁舎：工事監査課、総務課、危機管理課、企画部等
- 加治木南庁舎：財政課(財政係)・行政管理課等
- プレハブ庁舎：建設部・選挙管理委員会等

(中央図書館駐車場)

おりかわ

- 旧居川皮膚科：財政課(財政管理係)・印刷室等・電話交換室・警備員室

議員問討議

論点1

主な意見

○移動図書館車のコロナ対策費は、コロナ対策になつていないのかどうか、妥当性を見いだせない。

○移動図書館車の購入にコロナ予算が使えることや緊急性のある事業かどうかなどの目線の審査が出来ていなかった。

○市民の不安の払拭が出来るような政策も必要。

「どれも必要な予算であり賛成できる。さらに今後の予算についても市民の不安を取り除くようにしっかりと声を聴き予算を組んでもらいたい。そしてしっかりと予算が市民の手に届くようなものにしてもらいたい。」との共通認識に至りました。

論点2

「移転等は類似のケースが少なく、また職員が時間外出勤をして予算を補う努力はされている。」とのことで共通認識に至りました。

予算審査を終えて

今回初めて行った議場を使つての予算審査は、今まで行つていた班での審査とは違い、全委員での審査となつたため、論点の議論がまとまりにくく、各意見の発表にとてもまけてしまいました。このことは次回への反省点となりました。

しかし全体で審査したことで所管課と建設部などの連携がとれておらず、審査に支障をきたすことがあり、執行部の横の繋がりの気薄さに気づくことが出来ました。その点においては今回の予算審査の在り方として質の向上があつたと感じています。



いよいよ建設 新庁舎建設とまちづくり等調査特別委員会

経緯

6月10日の全員協議会において、担当課より本庁舎のレイアウト、事業の進捗状況の説明を受けました。

また、加治木・蒲生総合支所庁舎については、複合新庁舎建設検討委員会より出された答申書や、パブリックコメントの計画の報告を受けました。

今定例会においては、本庁舎取り壊しのための引越し予算も計上され、新庁舎建設に関する陳情も出されました。

今後、議会としてもさらなる事業に関する情報共有と、建設のみならず、まちづくりも含めた目線での審議が必要と考え特別委員会を設置する必要性があると判断し、6月29日の本会議で、設置に関する決議案を提出し可決しました。

目的

本市では、新庁舎建設事業が進められています。庁舎は、市民にとって地域防災拠点として、またまちづくりの拠点として重要な施設です。

議会として、施設のあり方、事業の経過状況を把握、調査し、まちづくりのために必要な提言を行うことを目的とします。

委員の定数

議長を除く全議員

調査期間

設置の日から調査が終了するまでとし、閉会中もなお継続して調査を行うことができます。



請願

教職員定数改善と義務教育国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかるための意見書採択の要請について

請願者 中村 茂
紹介議員 有川 洋美

請願の趣旨

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、密を避けなければならないにも関わらず、狭い教室に40人近い人数のまま、予防にはほど遠い状態である。子どもたちの豊かな学びの実現のために、教職員の定数改善、義務教育の国庫負担率2分の1復元、複式学級の解消が必要である。国の関係機関への意見書提出を請願する。

採決結果

賛成多数で採択し、趣旨のとおり意見書を提出しました。

可決
賛成20名
反対2名



▲ゆとりのある教室の実現を

陳情

「通いの場」事業の継続的推進を求める陳情

陳情者 野口 治将
追鳥 嘉正

陳情の趣旨

「通いの場」事業を地域のNPOが受託し、校区コミュニティ（重富、松原）等、協働で進めて来た。

前年度末、始良市から突然、半年後に契約を解除する旨の通知が届いたが、その後、再び契約を1年半延長する旨の通知が届いた。

行政による一方的で安定性を欠いた事業の進め方に現場は混乱し、地域は不安を抱いた。

地域が連携・協働し、地域づくりの核となっている「通いの場」を今後継続することを求める。

審査の内容

陳情者からの説明の後、担当課の説明により、地域との連携不足が確認できました。

閉会中も引き続き慎重な審査を必要とするため、継続審査としました。

陳情

始良市新庁舎建設に関する陳情

陳情者／亀山 幸正



▲北側から見た本庁舎

陳情の趣旨

新庁舎建設に関して、住民説明会が実施されたものの、ほとんどの方が内容を知らず、不満や検討を求める声が多数ある。また、新庁舎建設により周辺住民の住環境が損なわれることのないよう十分な説明・配慮・対策を求める。

- 1 パブリックコメントの周知徹底不足
- 2 周辺住民への配慮不足
- 3 市道役場東通線の廃止
- 4 高層立体駐車場の必要性

審査の経過

新庁舎建設に関する陳情書は、総務常任委員会に付託されるのが通常です。しかし、陳情内容はすでにパブリックコメントも終了し、建設段階に入りつつある本庁舎、そして周辺の住環境にまで言及しているものであったため、新庁舎建設とまちづくり等調査特別委員会にて審査することとしました。

陳情者から趣旨説明を受け、質疑を行い次のことが確認できました。
 ・説明会が2回開催されたが、回答が明確でない。
 ・高さがあり見下ろされることによるプライバシー問題、工事に際しての騒音・振動が不安である。
 ・庁舎北側を中心に95人の署名を集めたが、自治会とは協議していない。

続いて、関係職員から説明を受け質疑を行った。
 ・近隣住民には個別訪問、説明を行った。
 ・市道役場東通線についても、廃止の可能性が高い

状況であったため、説明を行った。
 ・新庁舎を6階から5階に計画変更し、日照問題に対応した。

・プライバシーを守る対策を考えていく。
 ・役場北通線の環境整備を考えている。

・立体駐車場の高さ、台数について、精査する考えを示した。

特別委員会において討論終了後、「趣旨採択について可否を問うべき」と動議が出され、採決の結果、成立しました。

採決結果

本会議において、原案に対しての賛成討論、反対討論があり、賛成多数で趣旨採択すべきと決しました。



趣旨採択とは

願意は十分理解できるが、実現することが困難である場合等に、趣旨には賛成という意味で議決する決定方法をいいます。

趣旨採択
 賛成 17名
 反対 5名

原案に YES
 趣旨採択に NO



賛成討論

小山田邦弘
 新庁舎に一番近い住民が一番困っていること、不安なことを挙げているのに、もう考える必要はないと議会が判断するのは正しいと思えない。もう一回考える機会を与えられるのは議会しかない。

有川 洋美
 周辺住民は、新庁舎建設により快適な生活環境が損なわれるのではないかと不安を感じている。このことを真摯に受け止め、更なる配慮や再考は可能であると考え、趣旨採択ではなく原案に賛成する。

岩下陽太郎
 陳情書記載の事項は、現在の事業推進の変更を求めるものもあり、陳情には賛成できず反対である。しかし、陳情者の願いである「周辺住民を含む市民に寄り添い事業を行うこと」は理解することができ、趣旨採択が妥当だと考える。

新福 愛子
 陳情者の願意は十分理解できるが、市道役場東通線の廃止の再考など実現の可能性が低い項目がある。今後議会は、特別委員会において周辺住民への影響等の調査を継続し、市は、誠実な対応で市民との信頼関係の構築に努めることを強く要請する。

原案に NO
 趣旨採択に YES



反対討論

休校中の新留小学校廃校

今定例会には、条例改正案5議案が提案され、全ての議案を可決しました。

始良市立学校設置条例の改正

新留小学校は、対象児童の減少により平成19年4月1日から現在まで、休校措置が取られていま

す。令和2年1月23日に新留地区全世帯の総意として市議会に「新留小学校廃校に関する陳情書」が提出されました。

市議会では3月議会において、陳情書提出者の新留地区役員の方々から2度にわたって説明を受

け、また教育委員会からも意見を聴取し、陳情書を採用しました。

これを受け、地域の要望である新たな活力を生み出す活用を図り、地域活性化に資する観点から新留小学校を廃校にする議案を可決しました。

この条例改正により、新留小学校は、令和2年9月1日付けで廃校になります。



▲長い歴史に幕を降ろす新留小学校
(蒲生町制70周年記念誌掲載写真)

子ども・子育て会議条例の改正

〈改正の主なポイント〉
組織機構の改変に伴い、保健福祉部の子ども政策課と子育て支援課を統合し、子どもみらい課を設置しました。

子ども・子育て会議の庶務を子どもみらい課が担当するように変更しました。

「子ども・子育て会議」とは
子ども・子育て支援法に基づき、「子ども・子育て支援制度」に関する事業計画の策定・進捗状況などについて、保護者代表を含む子ども・子育て支援の当事者などの意見を聞くための会議です。
子育て家庭の実情を踏まえて、施策を推進していくことを目的としています。

新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料の特例減免

〈改正の主なポイント〉

新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる、第1号被保険者（65歳以上）の介護保険料を減免します。

令和2年2月1日に遡って適用されます。

減免対象者の基準を示せ。

対象者は、主に生計を維持する方の事業収入等の減少額が、前年の10分の3以上で、事業収入以外の所得金額が400万円以下であることが要件。
A 所得の合計額が200万円以下の場合全額が、200万円を超える場合は10分の8減免となる。

手数料条例の改正

〈改正の主なポイント〉
マイナンバー通知カードの廃止に伴う再交付手数料の削除、除票の項目の追加など。

放課後児童支援員の認定研修先に中核市を追加

〈改正の主なポイント〉
放課後児童支援員の認定研修について、本年度から県知事及び政令指定都市の長に加えて、中核市の長も実施できるとする改正です。本県では鹿児島市が該当します。



▲みんなで仲良く

議会改革 推進会議

改革の先を見据え
止まることなく

前号でお知らせしたとおり、本議会では議会改革推進会議を設置し、これまで取り組んできた議会改革をさらに積極的継続的に推進していくことになりました。

まずは、全議員に対して議会基本条例の目的が達成されているかを検証し、解決（検討）すべき課題を抽出するため、アンケートを実施しました。その後、アンケート調査の結果を基に、解決（検討）すべき課題について、議会改革推進会議で、以下の5つの項目を抽出しました。

今後はこれを基本とし、議会改革を進めていくことになりました。



1 議会・議員の研修等のあり方

議会では、各種委員会や審議会等への参画や所管事務調査等を通じて専門的事項について、また、議員においては、議長会等が主催する議員研修会への参加や会派での研修等において調査研究に努めているものの、その成果が生かされていないのではないかと。

2 会派の活性化

会派は、議会運営等においても重要な役割を担う団体となることから、協議の場、調整の場として、会派代表者会規定等の整備を行うなど会派の位置づけを明確にすることにより会派の活性化を図る必要がある。

3 政務活動費の活用

平成30年3月に「始良市議会政務活動費の交付に関する条例」を制定し、同年5月1日から施行しているが、執行率が低く有効に活用されていないのではないかと。今後、会派の位置付けが明確化され、活動が活発化してくれば有効に活用されると考えるが、現在の条例、規則、マニュアル等の見直しを含め検討する必要がある。

4 議員定数・議員報酬

議会改革として常に検討していかなければならない。

5 非常時における議会の役割(議会BCPの策定)

大規模災害などの非常時においても、二元代表制の趣旨に基づき、議事、議決機関、住民代表機関としての機会が迅速な意思決定と多様な市民ニーズの反映に資するという議会の機能維持を図るため、必要となる組織体制や議員の行動指針などを定めた始良市議会業務継続計画（議会BCP）を早急に整備する必要がある。



市民目線で 市政を質す ここが聞きたい

一般質問者席

今回は、初めてとなる会派代表者会を開き、コロナ禍における一般質問のあり方を協議しました。

その結果、質問日数の短縮を図るべく、新型コロナウイルス対策関連と緊急性のある内容に限定し、2日間で8人が質問に立ちました。



始良市議会 中継

検索



コロナ禍影響

主な施策見直し

市長／必要な施策等しつかり実施

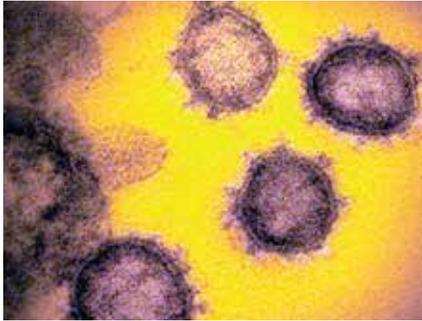


森川 和美
志公会



問 コロナ禍による影響により、国からの交付金や本市の税収減が確実にとなると考えられる。

答 これまでの財政計画及び新庁舎建設、さらに市長の目玉政策である全天候型子ども館、大学設置、グラウンドゴルフ場整備、帖佐駅前開発なども大きく見直すべきだと思いがどうか。



▲コロナウイルスに負けないように

感染症対応

避難体制の構築

市長／安全な場所に避難



竹下 日出志
公明党市議団



問 災害発生に備えた避難体制の構築、避難所の感染症対策は急務である。避難体制、避難所の点検・確認を行うなど、万全な災害対応を伺う。

答 感染症対応の避難所運営対策として、避難所配置職員約200人を対象に研修会を実施した。危険を感じたら躊躇することなく安全な場所への避難が最も重要である。気象状況や避難に関する細かな情報を発信する。



▲感染症対応の避難場所配置職員研修を実施

ワクチン接種
問 コロナ禍で、ワクチン接種の状況を問う。

答 前年同月と比較して変動は見られない。風しん対策として、昭和47年4月2日～54年4

月1日生まれの男性の抗体検査の受検率の向上に努めている。

問 子宮頸がんワクチンの年度内接種リミットの9月30日を控える高1女子に、助成期間終了・権利失効通知を送付する考えはないか。

答 研究していく。

コロナ対策

事業所への支援策

市長／施策展開を図ってまいりたい



犬伏 浩幸
市政クラブ始輝



問 新型コロナウイルスの影響により、多種多様な業種が深刻な影響を受けている。事業所への支援策について、先を見据えた取り組みが求められるが見解を示せ。

答 「始良市事業継続支援事業」や「公共交通支援事業」などにより事業所への支援を行う。今後とも、国・県の施策を踏まえながら、支援や地域経済の回復に向けて、施策展開を図ってまいりたい。

すために、夏季休業を短縮し授業日数を設定したり、時間割編成を工夫し、子どもたちの学習保障に努めたいと考えている。心理的影響を和らげるために、学習指導や教育相談、感染症予防の啓発を行っている。また、病氣・不安・差別や偏見への対応についても学習している。

授業日数の確保
問 小・中学校における授業日数の確保や心理的影響への対応について問う。

答 学習の遅れを取り戻



▲事業所支援の拡充を

国保税の減免

所得が減少した世帯

市長／収入に応じた減免を行う



堀 広子



問 コロナ感染の影響で、収入が減少した世帯に国保税の減免を行うが、その内容はどうなるのか。

答 事業収入などが、前年度対比で30%以上減少し、前年の合計所得金額一千万円以下が対象、所得を5段階で措置する。

問 減免制度は、申請主義である。企業にも積極的に情報を届けるべきだが、どう周知するか。

答 納税通知書に同封、企業にも案内の策を講じている。

前年の合計所得金額	減免又は免除の割合(D)
300万円以下であるとき	全額(10分の10)
400万円以下であるとき	10分の8
550万円以下であるとき	10分の6
750万円以下であるとき	10分の4
1,000万円以下であるとき	10分の2
前年の合計所得金額にかかわらず事業等の廃止や失業	全額(10分の10)

▲国保税が減免される所得区分と減免割合

問 ジェンダー平等の視点で特定定額給付金の支給を世帯主にしたため、非同居のDV被害者が受け取れず改められた。

答 ジェンダー平等の視点でどのような対応を行ったか。

問 国からの事務連絡に基づき、適切に行っている。

答 支給を世帯主としたのは、性別役割分業意識や根強く残る家父長制的考えがあるが、どう認識しているか。

答 そのとおりで、二つの思考がジェンダー不平等を招いていると考える。

新庁舎と人事

政所のタガが緩んでいる

市長／今後しっかり対応していきたい



和田 里志
市政クラブ始輝



問 本庁舎の基本設計に、検討委員会や市民の意見は反映されたか。

答 防災拠点としてふさわしい構造や事業費の削減に向けた取り組みなど、事業全般において反映させている。

問 副市長の任期は3月31日までと就任当初の市報に掲載された。留任する場合、議会の承認はいらないのか。

答 特別職の任期は地方自治法で4年と決まっている。

問 新庁舎関連で策定された基本計画が、検討委員会の答申から削除された部分がある。なぜそうなったのか。

答 市報については、掲載ミスである。

問 新庁舎問題や人事に関する市報の掲載ミスなど、政所のタガが緩んでいるのではないか。

答 指摘されるようなことも見受けられた。今後しっかり対応していきたい。



▲本庁舎イメージ

新庁舎

公共施設配置基本計画

市長／「縮充」を基本とする



吉村 賢一
市民くらぶ



問 市の公共施設再配置基本計画で特色や強調したいことは何か。

答 新たな公共施設は「縮充」を基本とし、高い質で継続可能な公共施設を整備する。市民ニーズと、行政サービスの優先順位により施設維持を判断する。各部署が所管する施設情報を一元管理して再配置を推進する。

問 新庁舎は、財政的にはどう配慮しているか。

答 本庁舎は、既存施設を最大限活用して延べ床面積を削減する。

問 加治木・蒲生については近接する公共施設の機能を複合し、維持管理の効率化を図りコスト削減につなげる。

問 加治木の図書館は、

古くて狭い。新たに一千平方メートル程を確保できないか。

答 新図書館及び図書室は、それぞれ現在と同面積だが、学習コーナーや共有スペースを併設し、両複合支所庁舎内に配置する。



▲加治木支所の北駐車場(123台分)、この運動場の北側に新複合支所が建つ予定

本庁舎建設

耐震構造に

市長／費用の優位性は認識



堂森 忠夫
志成会



問 新本庁舎建設で、免震装置が故障した場合の交換費用を問う。

答 一基が500万円で50基あるので、2億5千万円を想定する。

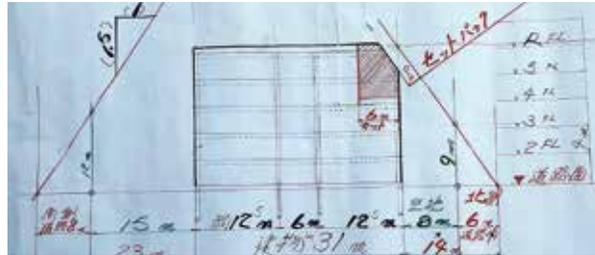
問 免震装置の故障・交換が発生した場合の作業手順を示せ。

答 交換計画を立て、免震基礎にジャッキを配置し、建物の荷重がかかるまで持上げて新規の装置を交換する。

問 免震装置は、どのような場所に設置され、数はどのくらいになるか。

答 地下の柱頭部分に免震ゴムを50基と地中梁にダンパーと呼ばれる減衰装置8基を設置する。

問 5階建ての低層建築物では、耐震構造の建物



▲北側5階以上を6mカットは議論する

としても問題ないのではないかと。

答 耐震強度を確保できれば構造上問題がなく、費用の面では優位性がある事は認識している。

問 加治木庁舎の多目的体育館に、柔剣道競技場を入れた建設の考えはないか。

答 柔剣道競技に特化した施設は想定していない。

手話通訳

手話言語と情報伝達

市長／緊急性が高い記者会見で対応



有川 洋美



問 3月27日より記者会見において手話通訳を導入し、高く評価する。

答 今後のあり方を示せ。今後、緊急性が高く、市民の生命及び財産に関わる情報発信が必要

問 手話通訳を行っていきたい。

答 手話言語についての考えを問う。

答 手話は「手や指、体などの動きや顔の表情などを使う独自の語彙や文法体系をもつ言語であり、音声言語によるコミュニケーションと対等な言語である」と認識している。

原発について

問 始良市では、平成25年から今まで計6件、原

発に関する決議・意見書の提出があった。市民の不安を表していると思うが見解を問う。

答 今後、市民の安全・安心を確保し、川内原子力発電所に係る防災対策の充実・強化に努めていく。

その他の質問

○九電との包括連携協定



▲手話通訳を導入した始良市長記者会見

自分はもちろん、周囲の健康を守る!

●個人情報漏れる心配はない

スマートフォンの近接通信機能（ブルートゥース）を利用してプライバシーを確保しています。

●いたずらは難しい

なりすまし（感染すまし）を防ぐため登録手順をあえて煩雑化しています。

自分をまもり、大切な人をまもり、地域と社会をまもるために、**接触確認アプリをインストールしましょう。**

厚生労働省
新型コロナウイルス接触確認アプリ
(略称: COCOA)
COVID-19 Contact Confirming Application

接触確認アプリは、新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について、通知を受け取ることができる、スマートフォンのアプリです

※画面イメージ



追跡 いけんなった！ 有害鳥獣被害防止対策

悲痛な叫び 近年、中山間地域を中心にイノシシ・シカ・サルなどによる農作物への被害が多発し、地域住民の日常生活に大きな影響を及ぼしている。最近は特にサルの被害が目立ち、生活の意欲さえ奪うような事態が出てきている。



▲サルの農作物への食害が多発

議会では、 サル被害の多発している集落に出向き、被害状況の調査や住民からの意見を聴取し、平成28年第1回定例会において、産業建設常任委員会が、「有害鳥獣被害防止対策の強化」に関する提言を行った。また、多くの議員が一般質問等で、住民からの要望を受けて、被害防止対策を求めて質問・提言を行ってきた。

農林水産部では、 有害鳥獣被害防止対策に関する住民説明会や専門家の講演会等を実施し、国の補助事業を導入して、電気柵や侵入防止柵の設置補助や有害鳥獣捕獲隊による捕獲事業を行ってきているが、サルの対策については、苦慮しているのが現状である。

何故防げないサル被害 手を尽くしているのに効果が出ないのは何故か？

- ① サルが何匹、何群いるのか、どのような行動をしているのか把握できていなかった。
- ② サルの捕獲が難しい。
- ③ 空き家になった敷地にある放任果樹の整理ができていない。

そこで サルの生態調査を実施中。
令和元年度 市内に生息するサルの行動域等を把握するためにGPS等を使って生態調査を実施した。

分かって来た事 市内には3つの群れが存在している。

- ① 漆を中心に活動する群れ。約180匹 人慣れしている 加害レベル高
- ② 上久徳から北山、鍋倉を中心に活動する群れ。約36匹 人が近づくと逃げる 加害レベル中
- ③ 西別府から小山田を中心に活動する群れ。約40匹 警戒心が強い 加害レベル高

今後は、調査結果をもとに、地域が行う放任果樹の伐採や追い払い活動等の被害防除対策と、市の行う政策が協働のもと、成果を得られるよう議会としては注視していく。

クイズの答え 日木山宝塔



- 辺田 和子
- 古寺 広志
- 前田 昭
- 枝次 眞澄
- 塩浦 麻美

クイズに56人の応募があり、抽選の結果、次の5人の方に図書券を送りました。ご当選おめでとうございました。(敬称略)

正解者5人に
図書カード



お詫び

前号38号

① 13ページ

上村議員のタイトル
高齢者等↓施政方針

② 17ページ 中段

議会改革推進会議
鳥栖市↓筑紫野市

お詫びして訂正させていただきます。

表紙について

8月2日夜、加治木港上空に色とりどりの大輪の花が……。

「夜空に届け！コロナに負けるな！」と旧加治木町商工会青年部OB有志により企画されたサプライズ花火でした。



クイズ応募者からのご意見

- 空き家や耕作放棄地が目立ちます。解消・解決に向けた具体策・検討等の特集を組んでほしいです。
- 議会の様子をよりわかりやすくするために、市報のように読みやすく改善してほしいです。
- 不公平感を減らすように、自治会未加入者もゴミ出しに対して幾分か負担してもらえると良いのではないのでしょうか。
- 国・県・市と財政が厳しくなる中、災害等が起きるたびに補助に頼るだけでなく、未来に借金を残さないためにも各自が生活スタイルを変える努力をしていく必要があります。
- 「始良さん家の家計簿」はわかりやすかった。子どもが小さい頃、「かじきっず」に救われ、お友達もできました。既存の施設を利用するなど、ソフト面の充実を図ってほしいです。「ガンバレ 始良市」
- 「子ども館」の予算が減額されたのは残念でした。
- 加治木大好き！母と通った公民館講座も楽しかったです。土日の講座が増えると嬉しいです。「始良市ファイト！」
- 「日木山宝塔」は散歩で見かけていましたが、有形文化財とは知りませんでした。生ごみの堆肥化や、新型コロナ対策として教育現場でのオンライン授業などの取り組みが気になります。
- 議会だよりで市政や政治・経済に興味を持ち、クイズで始良市への興味が深まります。
- 「人と動物との調和のとれた共生に関する条例」が制定されて嬉しかったです。飼い主のいない猫や犬が減って、殺処分0、保護猫や犬が取り上げられ、動物にやさしい始良市になってほしいです。

たくさんのご意見がありました。
ありがとうございます。(いただいた意見より抜粋)



議会だよりのタイトル募集！

市議会では来年から発行する議会だよりのリニューアルに伴い、より多くの市民の方から親しんでいただけるように名称の募集をします。



- **タイトル** (現在：かごしま あいら市議会だより) 例) ⇒ A | 始愛アイだより
- **締切予定** 令和2年12月末日
(下記あて先まで、電話・FAX・メール・はがき、どれでもでも可)

(1) 応募方法

市内の方はどなたでも応募できます。
 名称は、おひとり様3件以内でお願いします。
 下記①～⑥を必ずお書きのうえ、郵送、メール、FAXのいずれかで応募ください。
 ①議会だよりの名称 ②名称にこめた想い ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号

(2) 選考と掲載

議会広報委員会を選考し決定します。
 決定者にはご連絡させていただきますとともに、お名前もリニューアル号に掲載させて頂きたいと考えています。

- **表紙** (写真・絵画・イラスト) 今後募集予定！
 ご自分のオリジナル作品を準備しておいてください。



【問合せ先】 始良市宮島町25番地「始良市議会事務局」
 TEL 0995-65-2332 FAX 0995-65-2372 E-mail gchosa@city.aira.lg.jp

傍聴席へどうぞ

車いす席もあります

令和2年 第3回定例会は
9月開催予定です。

傍聴席から

- 始良市では23人の議員が地域活動で課題を掘り起こし、問題解決に向け真摯に取り組んでおられます。議場で繰り広げられる熱い討論を通じ、そのことを改めて感じました。
- 始良市の人口増加に対して、さまざまな対応が遅れているように思う。市民の税金を有効活用していくために、市民にしっかり意見を聞いて周知した上で計画実行をして下さい。
- 手話通訳等に関しては具体的な質問・答弁で分かりやすかった。

編集後記

議会の新体制がスタートし、広報班のメンバーも変わりました。それぞれが、どの常任委員会に入ったか、どのような活動をしているか。一般質問で何を執行部に問い質して、首長からいかなる言質を取り付けたかなど、自分の投票した議員をしっかりと見続けましょう。これからも新しいメンバーで『見る』広報紙を意識し、わかりやすい紙面づくり、リニューアルを行っていきます。

編集・発行責任者

議長 東馬場 弘

広報広聴特別委員会

(広報班)

班長 和田 里志
 副班長 有川 洋美
 委員 新福 愛子
 竹下 日出志
 峯下 洋
 田口 幸一
 湯之原 一郎
 鈴木 俊二
 岩下 陽太郎
 松元 卓也
 萩原 哲郎